



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2017年

10月 第83号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2017年～2018年度主題

国際会長主題「国境なき友情」“Fellowship across the Borders”

アジア会長主題「ワイズ運動を尊重しよう」“Respect Y's Movement”

東日本区理事主題「広げよう ワイズの仲間」

あずさ部部長主題「楽しもうよ 仲間とともに」

長野クラブ会長 「今できることをなんとかやってみよう」



今月の聖句

愛には恐れがない。完全な愛は恐れを締め出します。なぜなら、恐れは罰を伴い、恐れる者には愛が全うされていないからです。

<ヨハネの手紙 4:18>

丁 植胤ワイズ選

10月 例会案内

日時 10月18日(水) 6:30pm~8:30pm

会場 レストランやま 司会 福島 Y's

- | | |
|---------------------|-------|
| 1. 開会点鐘 | 会長 |
| 2. ワイズソング、ワイズの信条 | |
| 3. 今月の聖句 | 丁 Y's |
| 4. 会長あいさつ | 会長 |
| 5. ゲスト紹介 | 会長 |
| 6. 報告、確認など | 会長ほか |
| 7. ワイズディナー | 自由トーク |
| 8. ハッピーバースデー 岩田 Y's | 10.23 |
| 9. YMCAのうた | |
| 10. 閉会点鐘 | 会長 |

陽気のせいでしょうか

会長 森本俊子

秋が来たとホッとしていたら、真夏のような暑さがやってきたり、かと思うと暖房を恋しくなる日がやってくる。その都度頭の中から切り替えて目が回る。

そんな陽気の中、実りの秋、文化祭、といつものスケジュールがやってくる。かねてから準備していたので大丈夫と思いきや、頭の中が変にくるってしまい失敗ばかり。おまけに免許の更新前の講習会への参加をさせられた。案の定、最悪の結果。目はよく見えず、運転はご注意いっぱい。すべて投げ出したくなる。そんなことかつて経験したことがなかった。ブリテンのトップに書くことではないのは分かっているのですが、実際そんななんです。連れ合いが血圧計を必要だということで少しばかり高いのを買って計ったら、今までそんな高さになったことがない数値で、機械がおかしいかと思う位なんです。

唯一救いは、加齢によるだけでなく陽気によるものという言い訳が成り立つらしいのです。選挙で一生懸命になっている方たち、ノーベル平和賞をわがことのように受け止めてアクションしている方たち、そうした方たちを眺めながら、陽気のせいと言い訳している自分に辟易としています。

物思秋、寂しさはその色としもなかりけり 横立つ山の秋の夕暮 (芭蕉法師) のうたの「色」を勝手に眺めてみたい

9月データ

在籍会員	14名
例会出席者	13名
例会出席率	93%
(メイキャップ・メネット含む)	
ビジター	1名
ゲスト	4名

例会のご案内

毎月第3水曜日 (10月は18日)
18時30分から20時30分
ところ レストラン やま
連絡先 会長または書記へ
tokoton921@gmail.com (森本会長)
f69a9n@bma.biglobe.ne.jp (小林書記)

会長	森本俊子
副会長	福島貴和
書記	小林美彦
会計	倉石美津子
監査	塩入 隆
ブリテン	小林美彦、堀内雅俊
担当主事	露木淳司

9月の例会報告

出席者 岩田幸雄、久保田恵子、倉石美津子、小林美彦、小林晶子（メネット）福島貴和、堀内雅俊、森本俊子、
ビジター 日野 峻（石巻広域クラブ）
ゲスト 白谷利昭さん（介護士）近藤賢司さん（学生）
勝田いつ子さん、土屋龍一郎さん（キャンディデイト）

石巻広域クラブの日野会長が石巻へ介護士としてボランティアに参加したという白谷利昭さんをお連れくださりクラブの活動の様子や復興の現状について話してくださいました。大川小学校にも教頭として勤めたことがあるとのことで今の活動に熱が入るのも尋常でない熱意が感じられた。白谷さんは介護士として現地に住んでボランティアをおこなった経験をはなしてくださいましたほか得意の鼻笛を吹いてくださいました。

小林ワイズが取り組む車椅子の補助具 J I N R I K I の体験会の報告や、障がい者のサポート（あいサポート）推進委員として認定証を受けたことなどが報告されたあずさ部会の出席の勧めや、他のクラブの活動の様子などチラシが配られた。



オリンピックの記念品がいっぱいの部屋で行った例会

生きがいの花が開いた！

岩田幸雄ワイズ

齢70にして新たな挑戦に面白さを感じ、「出会い、触れ合い」の不思議さを痛感しております。

昨年の初秋に冠動脈狭窄で緊急入院によるステント処理を行い、狭心症を宣告されました。さらに突発性血小板減少紫斑病なる指定難病を通告され、残りの人生を思い悩み、誕生日を病院のベットにて過ごしておりました。

そんな折に、小林さんご夫婦に、長野ワイズメンズクラブを紹介され、「萎れかかった草花も、水の遣り様で花も咲かす」と思い、声が掛かった時が塩梅と入会をさせて戴きました。

ワイズメンズクラブの行動、信州ユニバーサルサポーターズの取り組みなどに触れ、未経験の分野や今まで接触し得なかったことに拘わり、ベットで思いあぐねていたことはなんであったのかとの思いです。

更に楽しく嬉しいことは、意気軒高と活躍されるワイズメンズクラブの皆さんのパワーを戴けること、JINRIKI（ジンリキ）に拘わることで、障害者の皆さんやサポートをされる方々を始め、行く先々で多くの方々と触れ合うことにより、新たな視点での目標が持てたことです。萎れかかった花も頭を擡げ始めました。



富士山例会に4人が出席

9月30日念願の富士山例会に参加することができました。長野から小林夫妻、倉石、森本の4人で出かけました。メンバーの都合で日帰り参加という強行軍になりましたが、思い切って参加を決めました。途中、諏訪湖サービスエリアで偶然にも石巻広域クラブの方たちとお会いしました。同じく富士山を目指しておられたのです。妙高クラブを訪ねてからの富士山例会参加とのことでした。すごいパワーに感服。

集合場所の河口湖ショッピングセンターは顔見知りのワイズメンであふれていました。YMCAのバスに乗っていく人と自家用車で行く人が、隊列を組んで5合目の佐藤小屋を目指しました。途中までは有料道路で何のことはないと思いましたが、ゲートを抜けてからがこわい道のりでした。ここを今夜帰るかと思うと途中で帰りたくなるような道でした。でも、我慢して通り過ぎると、「佐藤小屋」はすごくしっかりした小屋でした。富士五湖クラブのメンバーの笑顔に迎えられホッとしてさっきの不安はどこへやら平地の例会のように楽しむことができました。参加者は55プラスアルファというマンモス例会。その中で9月生まれが4人、しかも長野クラブが2人、富士山のオリジナル記念品をいただけてしまいました。記念の講演は鈴木みどりさんという外国人の方のためのガイドさんでした。山岳ガイドというわけではないのですが今年も25回も富士山へガイドをしたとのこと。安全な山登りをしてもらうために文化の違いを理解したうえで案内を行っていると話してくれましたが、多分かなりご苦労も乗り越えてのキャリアであろうと思いました。8合目で山小屋を営んでおられる望月さんが講演者の紹介をされた時、どんなに信頼されているガイドさんか分かりましたが、富士山のガイドだけでなく広く世界中にガイドとして時に添乗員としてパワー全開で働いておられる方のお話が聞けたことは本当によかったと思います。小林さんのJINRIKIはそれほど活躍する時がないほどみんなが気遣ってくれて、野菜も魚肉もたっぷりのバーベキューをたらふくごちそうになり、おまけに貴重な松茸入りのうどんまでもたべさせていただいて霧の晴れた山道を帰路につきました。

来年はぜひご来光を拝みたいものです。(森本記)



YMCAだより

ポジティブYに願いを込めて

山梨YMCA総主事 露木淳司

10月1日より、YMCAのロゴマークが一新され、全国一斉に使用開始となりました。シンボルとなっている赤いYの文字のマークは「ポジティブY」という愛称を持ち、鳥が飛び立とうとする瞬間の姿をモチーフにしています。一人ひとりの生命の息吹、未来へ向かう前向きな力、平和への思いを表現しています。

右上の顔の部分の逆三角形は Spirit Mind Body を意味する変わることのないYMCAの精神が内包されており、新しくYMCAが提供する「みつかる」「つながる」「よくなっていく」という3つのバリューとの融合を図ります。柔らかな曲線と鮮やかなレッドによって、生命の息づかいと、YMCAの希望ある豊かな社会が実現される印象を感じさせます。



はじめは違和感を覚える人もいるかも知れません。今までの方が良かったと思う人も多いことでしょう。でも、このマークが誕生した背景には、日本全国のYMCAにおけるモニタリングを下に膨大な議論と研究がなされ、専門家の意見を聞きつくす「ブランディング」という気の遠くなるような作業を必要としました。どうぞご一緒にこのマークの行く末を見守ってはいただけませんか。

そして、私たちの山梨YMCAは、マークだけでなく2020年の新会館オープンを目指して、施設も事業内容も大きく生まれ変わろうとしています。21年の75周年は新会館で迎えよう、と準備が着々と進められているのです。この瞬間を皆様と共に迎えることのできる偶然を喜びたいと思います。

乳幼児も青少年も、高齢者も障がい者も、外国籍市民も・・・、山梨、長野に暮らす全ての人々と連携しながら、YMCA for Allによる地域共生社会を実現しましょう！

クラブ会費の振込をお願いします

ワイズ会費を払うことが、ワイズ活動のボランティア参加に直結しています。
今年度前期会費（7月～12月）18000円のお振り込みをお願いします。（1年分は36000円です）
八十二銀行 昭和通営業部番号214）
普通預金 口座番号871118
長野ワイズメンズクラブ会計
倉石美津子

これからの予定

10月21日（土）あずさ部会（神楽坂）
10月22日（日）JINRIKI体験会 イン 鬼無里
10月21日（土）栄村収穫祭
特別例会はとりやめますが収穫祭には出かけてください